

多度津町沖合で抱卵イイダコの放流を行います

イイダコの資源を増やすため、県は漁業者と連携し、令和3年から「抱卵イイダコ※」の育成・放流を行っています。また、今年から初めて、漁業者も自ら地元の港で水槽を設置し、抱卵イイダコ育成に取り組んでいます。

今回は、香川県水産試験場で2月に漁業者から親のイイダコの提供を受けて育成した抱卵イイダコ（約600個）と、漁業者（中讃地区底曳網協議会）が育成した抱卵イイダコ（約50個）を多度津町沖合に放流します。

※「抱卵イイダコ」：産卵前のメスのイイダコを貝殻と一緒に水槽で育成し、貝殻に卵を産み付けさせたもの。

1. 日時

令和6年5月2日（木）11～12時（集合時間 10時30分）

2. 場所

多度津町沖合（多度津町蛭子（えびす）港から出港）

3. 取材の申し込みについて

- 取材を希望される場合は、申込み票に必要事項を記入いただき、4月30日（火）12時までにFAX又は、メールにて送付ください。

FAX：087-806-0200 メール：suisan@pref.kagawa.lg.jp

- 当日、港から県有船に乗船いただき、海上で放流の様子取材が可能です。ただし、船の定員に限りがあるため、乗船取材は1社2名までとし、先着順とさせていただきます。乗船取材のご希望の有無も申込み票に記入ください。

4. 当日のスケジュール

時間	内容
10：30	多度津町蛭子港に集合（陸上にて取材用の抱卵イイダコを展示）
11：00	蛭子港にて抱卵イイダコを漁船に積み込み
11：20	蛭子港を出港、多度津町沖合で放流（希望者は県有船から沖合で放流の様子取材）
12：00	蛭子港に帰港

5. 悪天候時の対応について

悪天候時により、取材対応が難しい場合は、5月1日（水）12時までに取材中止についてお知らせします。

裏面へ続く

6. その他（参考画像等）

<抱卵イダコの放流数（個）>

	水試	漁業者 (中讃地区底曳網協議会)
R3	400	-
4	400	-
5	730	-
6	600	50

※R6 は見込み



抱卵イダコ



昨年の放流の様子



集合場所（多度津町蛭子港）

出典：国土地理院 HP-「地理院地図 Vector」より加工して作成

抱卵イイダコ放流に係る取材申込み票

送付先 水産課漁業調整室資源管理グループ

FAX 087-806-0200

メール suisan@pref.kagawa.lg.jp

報道機関名	代表者氏名	人数	乗船取材希望 の有無	電話連絡先